

8月11日に第2回策定審議会開催

～ 計画策定作業の進め方を決定 ～

総合計画策定審議会が中央公民館において開催され、今回は、計画策定作業の進め方と部会構成についての審議が行なわれました。

9月から11月までは8つの部会に分かれ、町の将来に「何を望むか」「資源及び潜在力の掘り起こし」「解決すべき課題」の3つの共通テーマに沿って討議され、「基本構想の柱」と「町の課題」を絞り込むこととされました。



12月から3月までは、絞り込まれた「基本構想の柱」と「町の課題」を8つの部会で課題の解決策・実施主体・優先づけなど「基本構想(案)」と「課題解決の方策整理」のまとめを行なうこととなりました。

これらの討議をまとめる11月と来年の3月には、これまで同様に公開開催による部会発表が予定されています。

部会構成は、暮らしづくりに関する課題別の5つの専門部会と、地域づくりに関する中心市街地及び3つの拠点集落専門部会とされ、審議会委員の所属部会は、会長の指定により選任されることが承認され、9月からは、いよいよ手づくりによる計画づくりが動き出すこととなります。



また、これらの作業によってまとめられた「基本構想(案)」の概要と「課題解決策」の整理結果については、来年4月以降を目途に、住民の皆様にお知らせし、意見募集を行なうこととしています。

なお、これからの計画づくりの概要などについては、引き続き広報や町のホームページに掲載していくこととしています。

問い合わせ先 総合計画策定審議会事務局 ☎76-2151 内線241

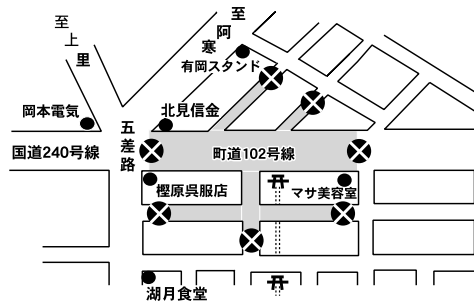
楽しい手作り露店がいっぱい!

つべつふるさとまつり

9月9日(火)・10日(水)

五差路から神社前の通り

今年も、町民手づくりの露店がたくさん並びます。金魚すくい、お面、ワンパターゴルフなどの縁日も出店します。9日は午後4時～9時、10日は午前10時～午後9時。ご家族お揃いで2日間の手作りおまつりを楽しんでください。



ふるさとまつりのため9月9日午前7時から11日の正午まで、左記の区間が交通規制されます。一般車両はこの期間中通行できませんので、ご協力をよろしくお願いいたします。

また、町営バス開成線は、林石ガソリンスタンド前交差点から五差路までの町道102号線の間は、う回することになります。このため、西町停留所が使用できなくなります。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先 ふるさとまつり実行委員会 ☎76-2151 内線216



昨年のつべつふるさとまつり



衣装や花火でまつりを盛り上げる地域の協力で盆踊り大会
8月12日、今年で25回目となる「いちいの園慰問・共和地区合同盆踊り大会」がいちいの園駐車場で開催され、地域から大勢の方たちが集まりました。
この行事は、共和地区3つの自治会と地元老人クラブ合同の催しとして例年開催されていて、特養のお年寄りたちも車椅子に乗って踊りの輪に加わっていました。また、地域の老人クラブや子どもたちによる衣装も披露されました。踊りの輪の周りではスイカやかき氷、ホットドッグや焼き鳥なども出されていて、会場は大いに盛り上がりつつありました。また、地域の事業所などが協賛して花火大会も実施され、地域が一つになって夏の夜を満喫していました。



なつかしい遊びで楽しい一日
ケアハウスで縁日まつり



7月30日、今年で3回目となるケアハウスつべつ「縁日まつり」が、高校生や地域ボランティアの方々の協力を得て実施されました。
まつりでは、近くのグループホームほのぼのに入所されているお年寄りや特別支援学級の児童、津別保育所の年長児たちも招待され、会場ではさつそく焼きそばや焼き鳥などが配られていました。
また、縁日には欠かせない輪投げや射的、ダーツなどの遊びも用意されていて、この日を心待ちにしていた方も多く、幾つもの遊びに挑戦するなど、子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしていました。

開校以来初!
津別中バスケットで全道へ



津別中学校バスケットボール部員18人が7月28日に町長室を訪れ、全道大会出場を報告を行いました。ミニバスケット少年団の時に全国大会を経験したメンバーが中心となり現在のバスケットボール部を支えている。チームの特徴はディフェンスからの速攻が持ち味。北海道選抜にも選ばれている村田陵輔君は、180センチ近い恵まれた体格を活かしてゴール下からの得点でチームを全道大会へ導きました。
大会は8月2日、3日稚内市で開催され、各地区を勝ち抜いた18チームが熱戦を繰りひろげました。

7月13日、札幌市において国体相撲競技の北海道ブロック予選兼北海道体育大会が行われ、津別出身で現在は東京拓殖大学2年の渋谷和彦さんが、個人成年の部で予選から7戦全勝で優勝しました。
渋谷さんは中体連全国大会の際に鳥取城北高校監督にスカウトされ、その後相撲の名門、拓殖大学に進学し技を研ぎ今回の結果に結びついたもので、10月に大分県で開催される国民体育大会への出場権を獲得しました。
報告のため一緒に町長室を訪れた中橋清美監督は「圧倒して勝つ実力がある」と話があり、今後の抱負を渋谷さんに伺うと、「勝って天皇杯ポイントを北海道にもってきたい」と強い意気込みを語ってくれました。



他を寄せつけず全勝優勝
3度目となる国体出場を決める